

JR北海道労組青年部**激励行動 意見交換を展開**

本部青年部は12月5日にJR北海道労組本部を訪れ、竹中青年部長に中央常任委員会で作成した檄色紙と、檄物資を手渡しました。森川青年部長から、「会社の安全に対する姿勢が露わになった。権力は安全問題を通じて組織破壊を行っていることは明らかで、今後も攻撃に負けず青年部員のための運動を共に創り出して行こう！福知山線脱線事故では、現場で働く社員が様々な攻撃に遭った。労働組合として青年部員を守るために共

にたたかって行こう！」と激励しました。竹中青年部長から、「職場から安全な職場、会社にしていくためにたたかって行く。」と力強く状況報告や決意が述べられました。

JR総連北海道地協青年部定期委員会に参加！

12月23日に北海道・札幌市内にて「JR総連北海道地協青年部第21回定期委員会」が開催され、JR北海道労組青年部、JR貨物労組北海道地本青年部の仲間が参加し、JR総連青年協議会から福田議長、寺西幹事、森川幹事が参加しました。北海道地協西村青年部長から①暮らし、平和を守るたたかいについて。②安全問題について。③反弹圧のたたかいについて。の課題について挨拶され、質疑では、北海道の職場で起きている問題や、参議院議員選挙や脱原発など命と安心して暮らせる社会づくりに向けての活動報告などが発言されました。その後、皆さんに取り組んでいただいた、連帯、支援の檄布や檄色紙、檄物資をJR北海道青年部に手渡しました。職場からの取り組みありがとうございました。

